

Architectural Works

永泉寺

■設計者：古川 敏夫
■事務所名：一級建築士設計事務所(有)日本建築研究所
■所属支部：東葛支部



■永泉寺鐘楼堂

発注者 宗教法人永泉寺

所在地 茨城県守谷市

竣工 平成19年7月

概要 四方解放袖柱付き鐘楼

土間四半敷き四方高欄付き

虹梁、頭貫、台輪の上太瓶束

・蛙又・拳鼻・木鼻・獅子・

漢取付け・二手先斗供支輪付

二軒扇たるき

本瓦葺き入母屋造

鬼瓦、経の巻獅子口

梵鐘、口径3.3尺の大鐘

(重量1.24t)

設計意図

この鐘楼は、音色が四方遍く響き渡る意義付けから四方解放式とし、梵鐘直下の床石に蓮弁坐を彫刻した。基壇周囲には転落防止のため御影石の高欄手摺を巡らした、大変珍しい形式となっている。また、獅子、漢等の彫刻類、飾り金物類は中国の職人との共同作品である。

[規模]

柱間 11.0尺四方
(3.33m)

基壇 20.5尺四方

基壇高さ 5.1尺

基壇上より桁上まで 13.38尺

基壇上より棟瓦上まで 23.33尺

